

広報

ふじかわ

— 今月のみどころ —

- ・地震発生！ そのとき あなたは どうする？
- ・地域で安心子育て
- ・町政バスが発車しました
- ・朝市が始まります

平成23年9月号 No.18

なつ！ 真っ盛り！
(8月3日・鯉沢プール)

地震発生!

そのときあなたは どうする?

8月31日～9月5日は防災週間です
災害から身を守る

災害は、いつ襲ってくるかわかりません。

被害を最小限に食い止めるためには、普段から災害に
対しての備えをしていくことが大切です。

特に地震は、台風や洪水などと違い、突然襲ってきま
すので、普段の備えがより重要になります。

地震が起きたときは、落ち着いて行動ができるように
日ごろから震災に対する備えを万全にしておくこと
より、被害を最小限に食い止めることができます。

この機会に、もう一度、災害から身を守る方法や心構
えについて考えて見ましょう!

家庭で防災について話し合いましょ

災害の際、あわてずに行動で
きるよう、家庭で災害から身
を守る方法を話し合っておきま
しょう。

① 日常の防災の役割を決める。
② 災害が起きたときの役割を決
める。

③ 家の内外をチェックして危険
箇所を確認し合おう。

④ 家具転倒や落下を防ぐ方法を
考える。

⑤ 非常用持出品は、必要な品が
そろっているかチェックする。
新しいものご取り替えも忘れず
に。

地震に備える

⑥ 家族が離れ離れになったとき
の連絡方法や避難場所を確認
する。できれば休日などを利用
し、下見をしておこう。

家の中の安全対策

・ 家の中に逃げ場としての安全
な空間をつくる。
・ 寝室、子どもやお年寄りのい
る部屋には家具を置かない。
・ 家具は倒れにくいものに置く。
・ 安全に避難できるように、出
入口や通路には物を置かない。

地震が発生したら

安全に避難するための心得

今、地震が発生したら…皆さんはどのようになりますか？

普段から地震が発生したとき、どのように行動するか考えておかないと、被害が拡大することになりますので、この機会に考えておきましょう。

① **落ち着いて身の安全を確保!**
揺れを感じたら、テーブルなどの下に身を隠しましょう。
座布団などがあれば、頭部を守りましょう。

② **あわてず冷静に火災を防ぐ!**
使用中のガス器具やストーブなどは、すぐに火を消しましょう。ガス器具はコンセントを抜きましょ。

③ **非常脱出口を確保!**
玄関などの扉を開けて脱出口を確保しましょう。



④ **火が出たらすぐ消火!**
万一出火したら、消火器やバケツなどでボヤのうちに消し止めましょう。

大声で声をかけ、協力し合っ
て初期消火に努めましょう。

⑤ **あわてて外に飛び出さない!**
大きな揺れは1分程度でおさまります。周囲の状況を確認かめ、あわてて屋外へ飛び出さないようにしましょう。

⑥ **狭い路地、塀ぎわに近寄らない!**
狭い道路や塀ぎわは、瓦などが落ちてきたりするので、近寄らないようにしましょう。

⑦ **協力し合って、応急救護を!**
軽いケガなどの処置は、協力し合って、応急救護しましょう。

⑧ **山崩れやがけ崩れに注意!**
山際や急傾斜地では、山崩れやがけ崩れが起こりやすいので、すぐ避難をしましょう。

⑨ **避難は徒歩。持ち物は最小限に!**
必ず徒歩で避難しましょう。服装は活動しやすいものにし、携帯品は必要品のみにし、背負うようにしましょう。

⑩ **正しい情報の入手を!**
テレビやラジオの情報に注意し、デマに惑わされないようにしましょう。

役場、消防、警察からの情報は絶えず注意しましょう。

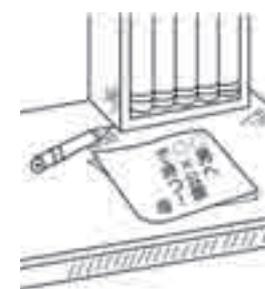
役場、消防、警察からの情報は絶えず注意しましょう。

避難するときには、混乱防止のために、決められたルールと秩序を守り、お互いに協力し合うことが大切です。特に乳幼児・お年寄り・病人・身体の不自由な人を安全に避難させるために日ごろから、十分に対策をたてておきましょう。

◎避難する前にもつ一度火元を確かめ、ブレーカーを切る。
◎荷物は最小限にする。



◎家には避難先や安否情報を記したメモを残す。



◎長袖・長ズボンなどの安全な服を着用し、ヘルメットなどで頭を保護する。

◎避難は徒歩で。車は厳禁!
◎お年寄りや子どもはしっかりと握って。

◎避難は指定された避難場所へ。
◎避難場所へ移動するときは、狭い道や塀ぎわなどは避ける。

町内全区で災害対応マニュアルを編集しています

町では、東日本大震災が発生したことや逼迫性のある東海沖地震対策のために、防災対策の見直しを行い災害に対する「備え」を進めています。東日本大震災で浮き彫りになった「発災後3日間の初動体制」が最重要課題となりました。

そこで、発災後3日間をどのように過ごすか。家族、近所で

対応できるように、区ごとにその地区の特性にあった災害対応マニュアルをその区の代表が集まり作成しています。

マニュアルには、各自がとるべき行動や地区内における役割など初期の対応が細部にわたり書かれる予定です。

このマニュアルは、平成23年3月までに区ごとに作成します。

避難訓練のときに習った方も多いと思いますが、安全に避難できるように、この機会に再確認しておきましょう。



覚えていきますか?
お・か・し・も



▶中部区の様子

知っていますか？

「避難地」と「避難所」の違い

避難場所には、「避難地」と「避難所」があります。

◆避難地とは…

避難地は、一時的に集合する「空き地」や身の安全確保などができるオープンスペースを有する「グラウンド」などをいい、「集合地（一時避難地）」と「避難地」の2つに分けられます。

・集合地（一時避難地）

一時的に集合し、被害の状況・安否などの確認や集団を形成できる場所で、次の避難地への中継点として、集合した人々の安全が確保できる空き地、小公園、公民館などの広場をいいます。

・避難地

集合した人々の安全が確保できるスペースを有し、また避難に伴う不安や混乱を防ぎ、住民の避難誘導、情報伝達、応急救護などを行うことが可能な「公園」・「小中学校」などの緑地、グラウンドなどをいいます。

◆避難所とは…

避難地と同じ役割ですが、広場ではなく屋根のある「施設」をいいます。避難所は、災害などにより、住居場所を確保できなくなった人々を収容する施設です。また、救護・復旧などの活動を行う拠点となるものをいいます。



▲避難所となる町民体育館

現在、各区で災害対応マニュアルを作成しておりますが、現時点での避難所を次のとおり掲載してありますので、家族で避難地・避難所を確認して、家族が最終的に集合できる場所を確認しておきましょう。

あなたの近所にある指定避難所

災害が発生したとき、家族や知人とどこへ集合するか、あらかじめ決めておきましょう

【指定避難所】

- (最 勝 寺) 増穂小校舎・体育館、最勝寺公民館、馬門公民館、最勝寺集会場、ますほ南児童クラブ
- (天神中条) 天神中条公民館、第1保育所、増穂小校舎・体育館、増穂中校舎・体育館、ふれあい広域体育館、町民体育館、天神中条ふれあいの家
- (大 久 保) 大久保公民館、大久保ふれあいの家
- (菴 米) 町民体育館、菴米公民館・菴米ふれあいの家
- (小 林) 町民体育館、小林公民館、ますほ北児童センター
- (長 沢) 増穂中校舎・体育館、ふれあい広域体育館、第2保育所、長沢公民館、長沢ふれあいの家
- (大 柵) コミュニティー大柵
- (青 柳 町) 町民会館、第3・第4保育所、青柳町公民館、青柳1・3・4丁目ふれあいの家、5丁目会館、ふれあい広域体育館
- (平 林) 増穂西小校舎・体育館、平林生活改善センター、平林保育所
- (小 室) 増穂南小校舎・体育館、小室山保育所、ゆずの里ふれあいセンター、小室ふれあいの家
- (高 下) 増穂南小校舎・体育館、高下文化センター
- (本町地区) 鰺沢総合福祉センター、教育文化会館、鰺沢小体育館、鰺沢中体育館、大法師スポーツ公園センターハウス、かじかざわ児童センター
- (本 町 1) 北新各住宅集会所・新田集会所、本町1区公民館
- (本 町 2) 旭町集会所、本町2区公民館
- (本 町 3) 本町3区公民館、畔沢町集会所
- (本 町 4) 本町4区集会所、八幡町集会所
- (本 町 5) 大法師町集会所、仲町集会所、本町北町集会所、本町5区集会所
- (本 町 6) 本町6区集会所、明神町集会所、天戸町集会所、駅前2丁目集会所、駅前集会所
- (中 部) 鰺沢中部小体育館、長知沢集会所、中部区公民館、日向町集会所、箱原町集会所、鹿島町集会所、くにみ園、妙成寺
- (五 開) 鳥屋町集会所、五開区公民館、鰺沢デイサービスセンター、甲州鰺沢温泉かじかの湯、旧五開小体育館、十谷生活改善センター



▲かじかざわ児童センター

地域の防災訓練に参加しよう！

3月11日に発生した東日本大震災では、多くの尊い命が奪われ、いまだに帰宅できない人もいます。また、身近な駿河湾沖でも地震が発生しています。

皆さんは、災害時にいち早く駆けつけ、人命救助や消火活動を行うのは「消防」と思い込んでいませんか？

大災害では、複数の救助要請に応えることは極めて困難であり、到着を待っているのは手遅れになることもあります。こうした状況で頼れるのは自分であ

東日本大震災における 町民の皆さまからの救援物資をお届けした 気仙沼市大島から お礼の手紙が届きました。

東北地方を中心に、甚大な被害をもたらした「東日本大震災」。町民の皆さまからお預かりした救援物資をお届けした気仙沼市大島出張所長の齋藤さんから町長宛にお礼状が届きました。今回はその全文を紹介します。

災害への支援について（御礼）

3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災により、本市は震度7と波高11mの津波に襲われました。直後に発生した火災は、湾内の船舶から山林へと燃え移り、大島にも飛び火し、全島焼失のおそれも多分にありました。

翌日から災害復旧に夜も日もない日々を過ごして参りましたが、とりわけ離島大島は、電気、水道、電話が不通となり、文字どおり「孤島」と化しました。それでも島民は、山火事と結束して闘い、これを鎮火し、井戸を開けて飲み水を確保し、たくましく復旧の道を歩み始めました。

とはいえ、被災地の物資不足は顕著であり、食糧や衣類はすぐに底をつき、数少ない店舗からすべての商品が姿を消しました。

このような中であって、全国の皆さんから寄せられた支援物資は、なによりもありがたく、心から感謝しあげ次第であります。

中でも、富士川町様におかれましては、志村町長様をはじめ町を挙げて取組をいただき、5月31日には遠路はるばる物資を運んでいただきました。

いま4カ月を過ぎ、大島島民は、皆さまから寄せられた応援の力を忘れることなく、必ずや「緑の真珠おしま」を復活させる所存であります。

どうか今後とも、本島復興を見守りくださいますようお願い申し上げます、御礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

平成23年7月19日

気仙沼市総務部大島出張所長 齋藤敏弘

被災地の皆さんは、現在も懸命に復興に向けて活動しています。

被災された方が、一日も早く以前の生活ができるよう、今後も町民の皆さまのご協力をお願いします。

▶気仙沼大島の様子
(5月31日撮影)



り、地域の皆さんです。そして地域の皆さんが防災の知識やお互いを知ることで、いつでも助け合える体制を整えて、高い確率で発生が予想される東海地震に備え、地域力を育みましょう。

町の総合防災訓練は、9月4日（日）午前8時30分から増穂南小学校で行われます。

また、各地区で行われる防災訓練は、区ごとに計画されていますので、積極的に参加しましょう。

▶昨年の総合防災訓練（平林区）



穂積地域にヘリポートが完成！ 緊急時の活動がスムーズに

かねてから懸案であった穂積地域の緊急用ヘリポートが8月2日完成しました。

当日は、県の防災ヘリ「あかふじ」が訓練を行いました。

ヘリポートは、小室山妙法寺の南側に設置されています。

ヘリポート完成により、小室・高下両区の急患や災害時のヘリコプター搬送が可能になり、今まで以上にスムーズな対応ができるようになりました。



地域で安心 子育てサポート!

ファミサポが応援します!



平成23年11月開設予定

ファミリーサポート富士川

急な用事や病気、残業や休日出勤など、
パパ・ママの『困ったな、都合がつかない』
こんなときに

育児を助け合うサポートシステム

それが、

ファミリーサポート(ファミサポ)富士川
です。

ファミサポは、町民同士の育児の助け合いの組織です。

子育て中には、いろいろなことがあります。親自身が病気になることもあり、急用で出かけなければならぬときもあります。また、仕事の都合で保育所のお迎えが間に合わないことも。

こんなときに力になってくれる人が地域にいると安心できると思います。

ファミサポはそんな願いから生まれました。

「地域で安心子育てサポート」ファミサポが応援します。



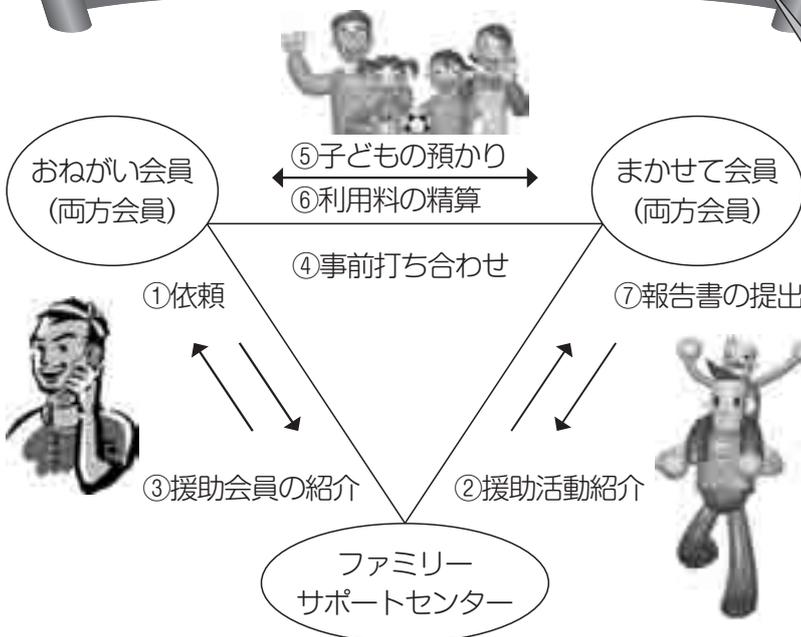
ファミサポって?

ファミサポは、育児の援助を受けた人(おねがい会員)と育児を援助したい人(まかせて会員)が会員となり、会員同士で助け合う組織です。仕事や用事があるとき、お父さんやお母さんの代わりに、まかせて会員が一時的に子どもを預かったり、保育所などへの送迎を行います。

ファミサポのしくみ

ファミサポは、子どもを預けたい人(おねがい会員)と子どもを預かれる人(まかせて会員)の双方が会員となり、会員間をファミサポアドバイザーが仲介して結びつける有償ボランティアによる相互援助活動です。

まかせて会員・おねがい会員・両方会員



あれ? この両方会員って何?

両方会員とは、子育て中の方が「まかせて会員」と「おねがい会員」両方に登録をする制度です。

用事のあるときは子どもを預けて、時間があるときは他会員の子どもを預かる側になっていただきます。

(両方会員は講習受講が必要です)

子育ての強い味方！

子どもを育てる間にも、いろいろなことがあります。こんなときにちょっと子どもを見ていてもらえたら…と思われたことがありませんか？

ファミサポでは、講習を受け、登録した「まかせて会員」の皆さんが待機しています。

「困ったときはファミサポへ！」。

ファミサポは、子育て中の皆さんの強い味方になります。

ファミサポのサポート内容

- ① 保育所・幼稚園・小学校への送迎のサポート
- ② 保育所・幼稚園・小学校の始業時間前または終業時間後のサポート
- ③ 保育所・幼稚園・小学校が休みのときのサポート
- ④ 児童クラブ終了後のサポート



⑤ 保護者などが病気、介護、出産などの場合のサポート

⑥ 保護者などの冠婚葬祭、買い物、文化活動などで外出が必要な場合のサポート

⑦ その他、特別な事情がある場合

事前に打ち合わせがあるから安心

ファミサポでは、地区や時間の合う人をご紹介します。預ける前には、「おねがい会員」と子ども、「まかせて会員」、ファミサポアドバイザーの三者で打ち合わせを行います。

打ち合わせは、サポート内容に添って具体的に話し合いをするので、当日は安心してお預けいただけます。

会員になるためには要件があります

◆おねがい会員になるには
生後3カ月以上の乳幼児または、小学6年生までの子どもがいる方

◆まかせて会員になるには
心身ともに健康で子育て支援に意欲がある方。子育てサポート養成講座を修了した方

◆両方会員になるには
おねがい会員、まかせて会員、

どちらでも活動できる方

保険に加入しているから双方が安心

サポート中の事故に備えて、ファミリーサポートセンター補償保険に加入します。(保険料は町が負担しますので、掛け金の負担はありません。)

登録しておくときの手続きはカンタン

「ファミサポ」を利用したいけれど手続きが難しそうだから…”と”思っている方も多いのではないのでしょうか？

おねがい会員は、入会登録すると「会員証」が渡されます。この会員証を持っていれば、すぐに利用できます。

前ページの図のように

① センターに希望の日時を依頼 (もちろん電話でもOK)

② 事前打ち合わせ

③ 子どもを預ける

「利用したい」と思ったら、まずはファミサポへご相談ください。

◆問い合わせ先

かじかざわ児童センター内
ファミリーサポート富士川

☎ 22-0809

ファミサポの利用を

楽しみにしています



荻原真由美さん、武琉くん (長沢)

他市町村でこの制度を行っていることを知っていたので、富士川町ではいつできるのか待っていました。現在、妊娠中なので、産まれるとその子の世話が大変になるので、その間に利用したいと思います。

保育所の一時保育よりも気軽に利用できると思います。また、預ける前に打ち合わせ会があって相手分かるので、安心して預けられると思います。



青木幸子さん、拓翔くん (本町1)

両親が近くに住んでいるので、預けられる環境ではあるものの、どうしても預けられないときを考えると不安でした。子育てサポーターさんに預けられるということはとてもありがたいと思います。

預けるときは若干不安がありますが、サポーターさんと対面してから預けられるということなので、仲良くなってから預けたいと思います。

あなたもファミサポ 仲間になりませんか？

ファミサポでは、おねがい会員を募集しています。会員登録はいつでもファミサポ富士川で受付けていますのでお気軽に登録ください。(入会金や年会費はかかりません)

【おねがい会員】

おねがい会員の登録には、次の2つが必要となります。

- ・子どもと子どもに関わる人が写っている写真(送り迎えをする人)
- ・身分証明書(運転免許証など)

まずは、お気軽にお電話ください。

ファミリーサポート富士川

(かじかざわ児童センター内)

☎ 22-0809

開所時間：月～金 午前9時～午後5時
(祝祭日・年末年始・お盆休みを除く)

ファミサポ利用には、利用料がかかります

ファミサポを利用する際には、利用料金と利用時間が決められています。そのほかにもルールがあります。

【利用料金と利用時間】

利用日		月曜日～金曜日 (祝祭日・特定日は除く)		土曜日・日曜日・ 祝祭日・特定日
利用時間		午前7時～ 午後7時	午後7時～ 午後10時	午前7時～ 午後10時
報酬	1人30分 あたり	250円 (350円)	300円 (400円)	300円 (400円)
病後時保育 30分あたり		300円 (400円)	300円 (400円)	300円 (400円)

※兄弟を預ける場合は、2人目から半額になります。

※子どもを預かる場所は、原則としておまかせ会員の家庭です。

※原則として宿泊を伴う預かりはしません。

※()内はまかせて会員報酬。利用報酬差額は町で助成します。

※特定日 8/13～16、12/28～1/3

まかせて会員を養成するために 子育てサポーター養成講座を行いました

7月11日～13日の3日間、かじかざわ児童センターで、ファミサポ開設に向けた「子育てサポーター養成講座」を行いました。講座には、25人が参加しました。講座には、25人が参加し、救急処置の方法や子どもの支援の仕方や子ども、子どもの遊び体験をおして、子育てのお手伝いに役立つ知識や技術を身につけました。

参加者は、最終日に修了証書を受取り、子育てサポーターとしての一歩を歩みだしました。町では今後、年に1度、この養成講座を実施していく予定です。

▶ AEDを使い救急処置を学ぶ



▶ 協力しておもちゃづくり



▶ 子どもに関する講義



▶ 一人ひとりに修了証が手渡されました



▶ 楽しみながら受講していました





子育てサポーター養成講座を 受講された方にお聞きしました。

夫婦共に県外出身で知り合いが少なく不安でしたが、子育てをしていく中で近所の皆さんがサポートしてくださり助かりました。また、私の心の支えになりました。

今回の講座は、支援するといふより、自分の子育ての参考になりました。今も子育て真っ只中なので、サポートしていただきながら、空いた時間があれば育児のサポートをしていき、利用者への心の支えになれる「まかせて会員」になりたいと思います。



杉 智津さん (巻米)



海野とも子さん (本町2)

地域のコミュニティ形成に興味があったので、この講座に参加しました。現在、第2子を妊娠しているので、先輩お母さん方から様々なことを学ぶことができよかったです。

私は、「両方会員」になれまので、この養成講座に参加されている皆さんにサポートしていただきながら子育てできることはとてもありがたく思います。この養成講座を聞いた方ならば安心してサポートが受けられると思います。

子育てサポーター養成講座には、友だちに誘われて参加しました。

私は子どもと孫を育てた経験があるので、すぐにお役に立てると思っていました。この講座に参加して、子育てに関する新しい発見がたくさんあり、改めて子育ての難しさを実感しました。

自分の子育て、孫育てはやり直してできませんが、勉強した内容を活かして、まかせて会員として、子育て世代の方の助けをしていきたいと思っています。



今村 孝子さん (巻米)



依田 貞子さん (中部)

3月に会社を退職して時間が空いたので、子育ての経験を活かして、皆さんのためにお役に立ちたいと思います。

この講習を受講して、子育ては自然の中の遊びから、幅広い世代の交流が子供を育てると言うことを学び、地域で子どもを育てる環境が必要と改めて感じました。

まかせて会員では、子どもと多く接触して子育ての手助けをしていきたいと思っています。



▶富士川町の子育てサポーターはお任せください。(養成講座を受講された皆さん)

おわりに…

今回、養成講座を受講された方々は、熱心に子育てについて考えられている方ばかりでも感心させられました。これですべての子育てに困っている人を助け、地域で子育てしやすい環境の第1歩が整いました。

ファミサポでは、おねがい会員の募集が始まりましたので、多くの皆さんに登録していただき、まかせて会員の皆さんを中心に人の出合いを大切に、地域の子育ての輪が広がるきっかけになれば幸いです。

バス!

スケジュール

- ① 開会式
- ② 峡南消防本部北部消防署見学
- ③ かじかざわ児童センター見学
- ④ ブルーベリー狩り体験 (in 塩の華)
- ⑤ つくたべかん (体験・昼食)
- ⑥ 塩の華見学
- ⑦ 釜無川浄化センター見学
- ⑧ 閉会式・解散



▶ 出発式

町政バス!
出発~!!



8月2日(火)
今年も町政バスの出発です。平成23年度第1弾の今回は夏休みということもあり、多くの子どもたちに参加していただきました。出発の合図とともに、元気いっぱい、ご出発!

▼はしご車の高さにビックリ!



わっ!
おも~

はじめに峡南消防本部北部消防署を訪ねました。通常は入ることができない通信司令室に入らせていただいたり、実際に消防士が使用する空気のボンベや防火服を着けさせていただくことができました。

サプライズ企画として行われた「塩の華」でのブルーベリー狩り。食べながら摘みながら、食べながら大忙しです!
「甘くてとってもおいしいね。」
塩の華ブルーベリー園は笑顔と笑い声につつまれました。



▲真剣そのもの!!



▲塩の華ではブルーベリー狩りのサプライズ!



▲かじかざわ児童センター

見よう！学ぼう！町政



「つくたべかん」へ。ここでは大福づくり体験を行いました。あんこをまるめて餅で包む。簡単そうに見えますが実際は大違い！意外に難しい作業です。悪戦苦闘しながらも、みんなで協



▼あんこはこのくらい？



▲つくたべかんへ

力し合っておいしいお餅ができました。最後に釜無川下水道センターへ。担当の方の説明に熱心にメモを取る子どもた



◀▲上手に出来ました



くつつい
ちやつた！

▼下水道処理場内

ちの様子が印象的でした。そして私たちが流した生活排水がきれいな水になるまでの過程を目で見て確認することができました。1日元気に学んだせいか、解散式ではすっかり疲れた様子。帰りのバスで寝てしまった子も。おつかれさまでした。



◀思わず鼻をつまんでしまう場面も

～ おわりに～

今回の「見よう！学ぼう！町政バス」も多くの方々のご協力により実施することができました。次回は、秋の開催を予定しています。多くの方にご参加いただき、富士川町内をあらためて、見て・学ぶ機会になればと考えております。ご参加お待ちしております。

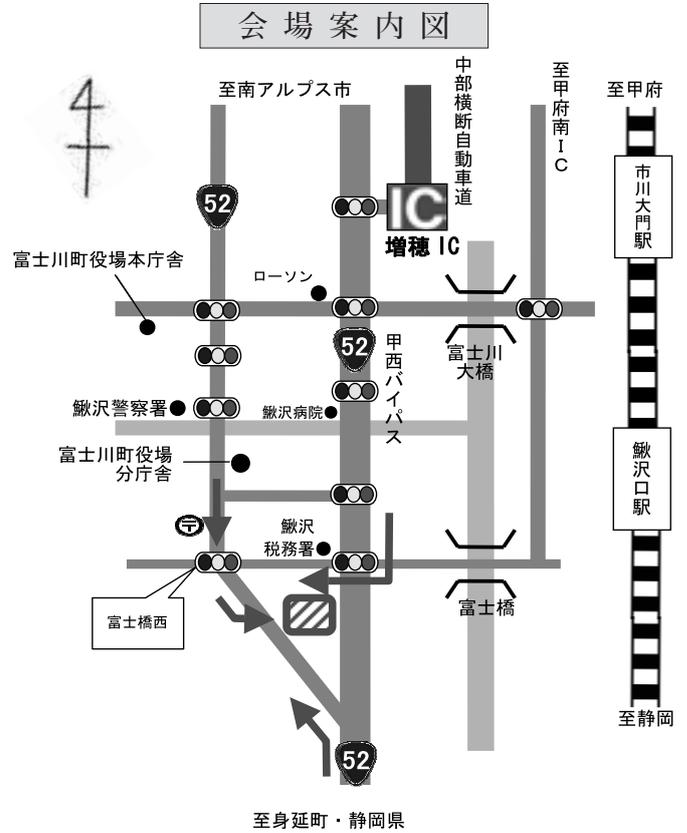
富士川町 朝市

「よしみちマーケット」を開催します！

第1回は9月11日(日)開催～早起きするといいいことあるよ～

地域の農林業の再生と商店街の活性化を図り、新鮮で安くて安心・安全な商品を消費者の皆さんにお届けするにぎわいの場として「朝市」を開催します。

- と き 9月11日(日) 25日(日)
午前7時半～正午 雨天決行
- ※以降、毎月第2・4日曜日に行います。
- ところ 富士橋西側町有地
- 販売品 農林産物、特産品、商店街商品、軽飲食、フリーマーケットなど(予定)
- 出店場所 テントや軽トラックを使った対面販売
※駐車場は会場内にあります。甲西バイパスからは直接会場に入ることが出来ません。
- ★出店者は引き続き募集中です!!
- ※詳しくは町のホームページをご覧ください。
- ◆問い合わせ先
商工観光課 ☎ 22-7202



入札結果を報告します

[7月分]

工 事 名	工事場所	請負金額 (円) (消費税抜き)	落札業者
富士川町地域福祉計画作成業務委託	町 内	1,370,000	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所
低区・高区配水系統テレメータ設備更新実施設計業務委託	町 内	2,350,000	オリジナル設計(株)山梨営業所
富士川町公営住宅長寿命化計画策定業務委託	町 内	4,400,000	(株)オリエンタルコンサルタンツ山梨事務所
増穂小学校体育館点検通路床スラブひび割れ部分安全性調査業務委託	最 勝 寺	820,000	(株)雨宮建築設計事務所
富士川町内小中学校太陽光発電設備設置調査・設計業務委託	町 内	2,200,000	(有)アート建築工房
白子1号線測量設計業務委託	鰻 沢	2,130,000	(株)オーツヤ測量
平林地区ヘリポート整備測量造成設計等業務委託	平 林	2,500,000	(株)ケイコンサルタント
水道量水器購入	最 勝 寺	1,393,900	東洋計器(株)松本営業所
北部・殿原他配水系統テレメータ設備更新工事	町 内	29,800,000	(株)東京日立山梨支社
町道大法師線水路改修工事	鰻 沢	1,480,000	鶴田組建設(有)
東川拡幅工事(23-1)	大 瀬	31,800,000	神田建設(株)

犬のフン害に憤慨!

飼い犬のフンは誰が片付けるの?

私たちの心を癒してくれるペットたち。飼い主の皆さんは、ペットの「フンの後始末」をどうしていますか?

役場には、ペットの中でも、犬のフンの苦情が多く寄せられています。

もし、あなたの犬が近所の人に迷惑をかけていたら、とても悲しい気持ちになりませんか?

9月20日から26日は動物愛護週間です。この機会に飼い主としてのマナーを再確認していただき、満点飼い主になってください。

苦情の多い犬のフン害

「子どもの通学路がいつも犬のフンでいっぱい」「砂場で遊ばせていたら子どもが触ってしまった」「川の上流からフンが流れてくる」など、犬のフン害に対する苦情が多く寄せられています。

誰が片付けるの??

では、犬のフンは誰が片付けばよいのでしょうか?

犬がフンをしたのだから、犬自身がフンを持ち帰れば良いでしょうが、それは不可能です。犬は自分でしたフンを持ち帰ることはできませんので、片付けるのは飼い主のあなたしかいません。

不衛生な犬のフン

犬のフンには、様々なバイ菌が潜んでいます。もし、公園で砂場遊びをしていたら、気づかずフンに触ってしまったかも知れません。もしフンに触ってしまった、手にバイ菌がついたままごはんやお菓子を食べてしまったら、病気になる恐れもあります。

手ぶらで散歩はマナー違反

手ぶらで犬の散歩に出かける人をよく見かけますが、もし犬がフンをしたとき、どうやって持ち帰るのでしょうか?手ぶらで散歩に出るといことは、フンを持ち帰りませんと最初から宣言しているようなものです。



歩道や公園は犬のトイレではありません。犬の散歩に出るときは、犬のフンを持って帰れるように必ずスコップやビニール袋を持って出掛けましょう。犬の散歩をしている人の中には、スコップやビニール袋を持ち歩いていても関わらず、通り過ぎたり、側溝に流したりする方もいるそうです。

「誰も見ていないし、まあいいや」と思っている方もいるでしょうが、意外に見られているものです。

愛犬家のモラルを問う

犬のフン害を防ぐのは飼い主を置いてほかにありません。最終的には犬を飼っている人の愛犬家としてのモラルです。

犬を飼うということは家族の一員として迎え入れるということです。犬が住みやすい社会を作るためにも家族の一員である愛犬のフンは、飼い主が責任を持って持ち帰りましょう。

出産後も 働き続けるには...

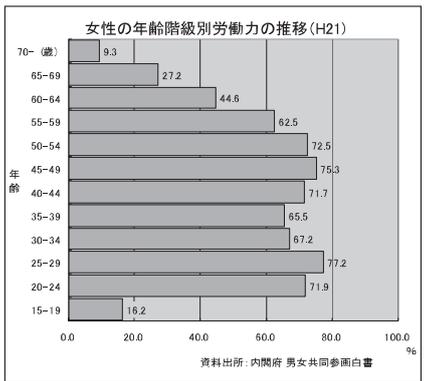
富士川町男女共同参画準備委員会事務局 (町民生活課内)

分担意識がまだ残っているのです。そのためか、女性の就業機会が少なかったり、同じ価値の仕事にしても賃金格差があったりするのでしょうか。このような点を是正すると共に、女性が意欲をもって就業継続できるよう就業能力を高めることが必要だと思えます。

もう一つは、働くための環境を整えることだと思います。働きたい人が働ける、自分の能力を十分発揮できる環境をつくる必要があります。子育てを乗り越える方法を真剣に考えても限度があります。支援体制の整備、制度面の充実などが必要です。多様でかつ柔軟な働き方を選択でき、それぞれの職務や能力に応じた適正な処遇・労働条件が確保されれば、共働きをしながら育児・介護などに責任を持ち、自分の好きなこともできるようなことになると思います。

今、日本の企業は女性の労働力を必要としていますし、「女性もまた働きたい」「自分の能力を発揮して自己実現につなげたい」と考えている人が多くいます。出産後も働き続けるにはどうしたらよいのでしょうか?

一つは、意識を変えることです。「働き手や稼働手は男性で、女性が働くのは家計補助の目的である」という固定的性別役割



情報フラガ



ふじかわ



きらめく ☆ 若人 (わこうど) Vol. 15



土屋 知保さん
[23歳・巻米]

◇どんなお仕事をしていますか？

ふじかわ農業協同組合青柳支店で、町の方々とふれ合いながら、伝票の打ち込みや整理など、事務業務を行っています。

◇富士川町をどう思いますか？

人と人とのつながりが深く、親切で温かい方がたくさん住む素敵な町だと思います。

◇富士川町に期待することは？

町が活性化されるような活動やイベントが増えるとともに町民同士の仲が深まり、町の良さをアピールできると思います。また、子どもが安心して遊べるような公園や施設が増えてほしいです。

◇ご趣味は？

体を動かすことが好きなので、ずっと続けてきた卓球を、週1回程度社会人クラブでしています。他にもスノーボードに凝っていて、昨シーズンには30回以上も行きました。(早く冬にならないかなあ！)

◇将来の夢は？

たくさんの子どもに囲まれて、明るく楽しい家庭を築くことです。



安心して結婚できる環境を…

町結婚相談員会長 永井 裕子さん (最勝寺)

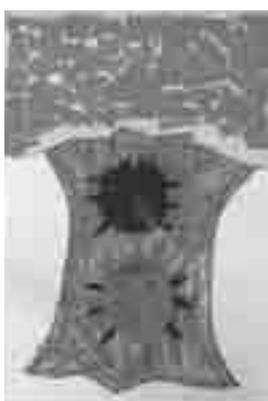
「富士川町になって初めて開催した『ふれあいパーティー』で2組のカップルが誕生してよかったです。」と話す永井さん。富士川町結婚相談員会は、独身男女の出会いを見つける機会を作ろうと7月31日「ふれあいパーティー」を開催しました。

永井さんは、「東日本大震災の地震・津波で独身の方はとても淋しい思いをしたと聞いています。この震災で大勢の人が家族の絆の大切さを実感したそうです。やはり、災害などが起こると心のよりどころが必要になるのですね。このような災害後ということで、今回のパーティーは意気込んで計画しましたが、企業の節電対策の影響で日曜出勤の方が多く、参加者が少なかったのがとても残念でした。しかし、男性10人、女性6人が参加してくれたので実施することができました。パーティーの雰囲気はとても良く、参加者は真剣にお互いの話を聞き、時には笑いが起こり、その中で2組のカップルができたことは、結婚相談員冥利に尽きますね。」と笑顔で話されました。

「以前は世話好きの人が多く、近所の人や結婚相談員の紹介で結びついていましたが、最近ではパーティーなど一堂に会して大勢の人と出会える場を提供していないとなかなか結びつきません。パーティーは、出会いのきっかけづくりとして行なっています。最近の男性はおとなしすぎます。パーティーでは、言葉に詰まったり、落ちつかなかったり。そんな萎縮している男性の気持ちを解きほぐすためにパーティー中は、女性が望んでいそうな話題をアドバイスしています。そのために結婚相談員も日々努力が必要です。結婚には経済的な話題もでてきますので、早く景気が良くなって、安心して結婚できる環境になって欲しいです。」と話されました。

子ども名作広場

木に登っている「クワガタ」を折り紙で作りました。「クワガタ」のはさみを折るのが楽しかったです。



志村 美咲ちゃん
6歳2カ月
(最勝寺)



ふじかわ

9月の図書館

新刊案内

『マスカレード・ホテル』 東野圭吾著
 『友情無限』 井沢元彦著
 『ソーラー』 イアン・マキューアン著
 『流転の海 第六部』 宮本輝著
 『完盗オンサイト』 玖村まゆみ著
 『よろずのことに気をつけよ』 川瀬七緒著

たのしい おはなし会開催！

やぎ・うさぎ・かめがやってきます。

日時 9月10日(土) 午前11時～正午
(雨天の場合は17日に延期)

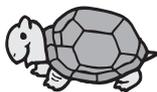
場所 町民会館外庭 (南側)

内容 図書館ボランティア 銀のしずくの皆さん
によるおはなし

- ・三匹のやぎのがらがらどん
- ・うさぎとかめ

ミニ動物園

- ・やぎ
- ・ウサギ
- ・かめ



みんなで遊びに来てね。

スポーツコーナー

【ドッジボール】第21回全日本ドッジボール選手権山梨県大会 (7月31日・小瀬武道館)
チャレンジリーグ

準優勝 増穂 DST2



【水泳】富士川町小学生水泳記録会 (8月8日・利根川公園プール)

富士川町水泳記録会は、町内4校から121人の児童が参加して行われました。児童は9月に行われる県学童水泳競技大会の参加基準である標準記録を目指して泳ぎました。

その結果、51人が標準記録を突破しました。



文芸教室 受講者募集

文学に親しむ秋になりました！

初心者の方にもわかりやすく指導しますのでお気軽にご参加を！お待ちしております。(当日受付)

◎川柳

日時 9月8日(木) 午後7時30分～
 講師 中沢久仁夫先生 (県川柳協会会長、山日柳壇選者)

◎詩

日時 9月15日(木) 午後7時30分～
 講師 花里鬼童先生 (詩誌「虹」主宰、富士川町文化協会理事)

◎俳句

日時 9月22日(木) 午後7時30分～
 講師 井上康明先生 (『白露』編集同人、県立文学館学芸課長)

◎短歌

日時 9月29日(木) 午後7時30分～
 講師 沢井照江先生 (みぎわ短歌会所属)

※会場は、いずれも町民会館3階B会議室

◆問い合わせ先

文化協会事務局 (町教育委員会内) ☎ 22-5361

【短歌】

ふじかわ文芸

五年ほどスカートはかぬ生活は父の介護の日月なりき

じゃがいもは思いのほかにふくらみて二株掘って手かごに入れる

おとなりの庭か蛙かわずの声がして嫁と二人で耳そばだてる

山形とし子

内田 文恵

【俳句】

ほととぎす姉の句集を読み返す

夏草をかきわけ登る狼煙山

風に舞ひ舞ひて飛び去る揚羽かな

【川柳】

躰けば平凡の日々ありがたく

丸い卓袱台カローリなんて言わなんだ

ボランティアこのひとときの幸せ感

中村みな恵

樋口すみ江

樋口 文子

野中 敏男

矢崎 節子

深沢えみ子

わたしたちの 区を紹介しま〜す。

VOL.14

今月は、本町2区です。



区の名称の由来

本町2区は、旭町組、富士見町組の2つが一緒になって誕生した区です。旭町組と富士見町組は、町道上北富士見町線の南北に位置しています。

旭町組は、戸川・畔沢川の合流地点の南に位置しており、昔は台風や大雨のたびに戸川の堤防が決壊して住民は水害に苦しめられました。切れ戸と呼ぶ地名もそこから発したと言われています。

富士見町組の名称には、すてきな言い伝えがありますので、囲み枠で紹介します。

区をめぐるし

旭町組に県の出先機関である南巨摩合同庁舎が設置されています。

合同庁舎の中には、峡南地域県民センター、保健福祉事務所、

区の概要

人口	287人
世帯数	138戸
区長	杉山良造氏
(平成23年8月1日現在)	

教育事務所が入っており、峡南5町の福祉、教育の中核施設となっています。



区の珍しいお祭り

◆旭町組風祭



旭町組の風祭は明治以前から続いており、毎年8月16日(祖霊送り日)に5色の「御幣(おしんめい)」とお神酒を注ぎ入れた小さな竹筒を組内の十字路

や風当たりの強い場所に供え、無病息災や悪魔払いを祈願する祭です。旭町組は、「切れ戸」と言っ好ましくない呼称で呼ばれていたくらい水害に悩まされてきました。こうしたことから、疫病や悪霊を防ぐ願いと共に、台風除けの祈願、自然の神へ祈りには切実な思いがあったと思われま。

地区のふれあい

平成16年度から毎年11月、富士川ふれあい公園で親睦グラウンドゴルフ大会を行い、区民の融和を図っています。毎年小正月に行われる道祖神

祭りでは、戸川河川敷に組ごと嗜好を凝らしたどんどこ小屋を作ります。夜7時ごろ、どんどこ小屋に火入れを行い、その火で焼いた団子を食べると風邪をひかない。どんどの火にあたるその年を無病息災で過ごせる。書初めを焼いて高く上がると習字が上手になると言われています。



知る人ぞ知る！ 区内の言い伝え



早川武則さん(富士見町組) 宅には、珍しい言い伝えのある石があります。

大正中期に水害を防ぐために富士川堤防工事が行われ、舟運の河岸として栄えた本町6区明神町(横町)付近の約20世帯が移転を余儀なくされました。住み慣れた町を離れた方もいましたが、大半は富士見町に移り住み、昔を懐かしみ「新横町」と名づけたいとの話もありましたが、早川さん宅の造成工事中に富士山の形によく似た大変きれいな石が発見されました。そのことから、「富士見町」と名づけたと言われています。

健康いきいき情報



今月は、佐野保健師です。

ロコモティブシンドローム(ロコモ) 予防で、健康長寿

寝たきりをはじめ、介護が必要とされる要介護者は全国で約340万人います。高齢者の方が介護の必要となる原因を調べると、第1位が脳卒中(29%)、続いて老衰(15%)、認知症(13%)と続き、全体の20%を運動器障害が占めています。そのため、「ロコモティブシンドローム予防」が注目されるようになりました。今回は「ロコモティブシンドローム(以下ロコモ)」についてお話しします。

●ロコモとは、

「ロコモは「運動器症候群」と訳されます。骨、関節、筋肉など運動にかかわる器官や組織を総称して運動器といえます。それらが、

衰えて立ったり歩いたりすることが難しくなり、要介護や要介護になる危険の高い状態のことを言います。

●ロコモの原因は？

主な原因は3つ指摘されています。「バランス能力の低下」「筋力の低下」「骨や関節の病気」です。これらは、加齢によって多かれ少なかれ誰でもなる可能性があります。なかでも50歳を過ぎると運動器の不調を訴える人が急増するといわれています。

●ロコモ予防の方法は？

筋力低下は30〜40歳代から始まっています。早い時期から個々の体の状態に合わせた適切な運動を見つけ、継続してすることが大切です。具体的には、スクワット、ストレッチ、ウォーキングなど何でも良いのです。大切なのは自分にあつた運動を繰り返し続けることです。

★いきいき筋力教室開催中★

筋力アップはいくつになってもいつでも可能です。この機会に一緒に運動始めてみませんか？ 富士川町では、地区ごと月2回、概ね65歳以上の方を対象に、「いきいき筋力教室」を開催しています。興味がある方はぜひご参加ください。

◆問い合わせ先

地域包括支援センター
22-4615

食でめざそう！

家族のえがお

親子で一緒に料理に挑戦！

皆さん、ご家庭でお子さんと一緒に料理していますか？

今年は父親学級でお父さんたちがハンバーグ作りに挑戦しました。普段から料理をしているお父さんも、あまりしていないお父さんもがんばって、とってもおいしいハンバーグが出来あがりました。

今回は、お父さんだけが調理しましたが、食育の中でも子どもに身につけてほしい能力として「食べ物を選択できる能力」や「自分で料理できる能力」もあげられています。一緒に買い物や調理をすることで身につけていくものだと思います。ぜひ忙しい毎日ですが、子どもさんと一緒に、お母さんもお父さんも料理に取り組み、作る楽しさを味わっていただけたら良いと思います。

今回は、父親学級で作ったハンバーグのレシピを紹介させていただきます。

親子で調理してみてください。子どもさんはこねたり、形成形したりすると楽しいですよ。

作り方

- ①玉ねぎをみじん切りにする
- ②フライパンで玉ねぎを炒める
- ③炒め終わった玉ねぎを冷ます

【ポイント】

- 全体に透き通っているまぶよく炒めるとつまみがでる
- ④パン粉を牛乳に浸す
- ⑤ボールにひき肉、パン粉、塩胡椒、ナツメグ、卵を入れ手でよく混ぜ、粘りを出す
- ⑥手に油を塗り、ハンバーグのたねを両手でキャッチボールする感じで空気を抜きながら形を調える

【ポイント】
空気を抜くと焼いた時に割れにくくなる

- ⑦フライパンを熱し、ハンバーグを入れる。たねの真ん中を少しへこませ、少し焦げ色がついたら、裏返して両面に焼き色をつけ、ふたをして弱火で5分ほど蒸し焼きにする。竹串を刺して澄んだ肉汁が出ればOK
- ⑧ハンバーグを取り出し、フライパンに酒、ケチャップ、中濃ソースを混ぜ合わせ、最後にバターを入れソースを作る
- ⑨皿にハンバーグをのせ、ソースを掛ける

〈材料：2人分+こども1人分〉

合いびき肉	130g	サラダ油	少々
玉ねぎ	70g	ケチャップ	大さじ2
パン粉	大さじ3	中濃ソース	大さじ2
牛乳	20cc	バター	小さじ1
卵	1/2個	料理酒	大さじ1
塩・コショウ			
・ナツメグ	少々		



▲増穂中3年生と第1保育所園児が交流(7/19)

▲東川にアマゴの稚魚を1万匹放流(7/14)

◀大自然体験会でそば打ち体験(7/27)

▼増穂南小でART LIVEを開催(7/21)



▲児童センターで夏休み前に防犯講習会(7/21)

2011 なつの写真



(写真左上) 福島県の被災者を招いた「いのちの食ツアー」(8/3)
(写真中央上) 今年も盛会だった。首都圏増穂会総会(7/24)
(写真右上) まずほジュニアクワイア夏休みロビーコンサート(8/6)
(写真右) 雨の中、大勢の人でにぎわった2011ふじかわ夏まつりR52(7/30)
(写真左) 今年も楽しい催しが行われた「鯉沢ふるさと夏まつり2011」



ムダな電気を使わない。それがいちばん身近な 今できること
電気と一緒に心が届く 節電にご協力ください!

善意ありがとうございます

次の方から心温まる善意をお寄せいただきました。心から感謝申し上げます。

◆町へ

- ◆**町へ**
 一金 10万円 深沢勝也様 (平林)
 亡母、琴次様のご遺志により、町の振興のために
- 一金 30万円 井上勝様 (巻米)
 亡母、智代子様のご遺志により、町の振興のために
 絵画1点 (油彩30号) 渡邊禮子様 (本町4)
 亡夫、時彦様のご遺志により、寄贈

◆社会福祉協議会へ

- ◆**社会福祉協議会へ**
 一金 10万円 井上勝様 (巻米)
 亡母、智代子様のご遺志により、町の福祉のために

戸籍の窓

自7月1日 至7月31日 届出 (敬称略)
 ※住民登録者のみ記載

おめでた(出生)

地区	氏名	性別	保護者
最勝寺	若尾 湊 (みなと)	女	光 生
天神中条	渡邊 大輝 (だいき)	男	浩 淳
小林	望月 碧 (あおい)	女	忠 純
長沢	丹澤 忠成 (ただなり)	男	政 樹
青柳町	遠藤 颯太 (そうた)	男	英 之
〃	小林 あいり	女	雄 弘
〃	内田 悠 (ほるか)	男	博 幸
本町1	精進くるみ	女	眞 魚
〃	渡邊 佑 (ゆう)	男	弘 行
中部	藤原 伊織 (いおり)	男	

およろこび(結婚)

地区	氏名	(旧姓)
小林	井上 祐司	由 実 (佐野)

おくやみ(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
天神中条	中込 恵	79	美 恵 子
巻米	井上智代子	94	勝 勝
長沢	深澤ことじ	85	克 己
〃	小池 元明	90	明 雄
大 桐	志村ゆき子	98	市川 章
青柳町	深澤 信子	83	深澤 亮
〃	樋口 初江	87	内藤昭雄
〃	梁瀬 節子	85	洋 治
〃	芦澤 久子	99	厚 志
平 林	深沢 琴次	96	勝 也
高 下	樋口 市藏	87	弘 弘
本町3	原田 公房	73	正 子
本町5	中込 和夫	83	和 也
本町6	保坂 直	81	智 恵 子
中部	小倉 俊彦	63	竜 太
五 開	深澤 一江	79	安 太 郎

ひとのうごき (8月1日現在)

人口	16,585人 (+ 9)	
男	8,069人 (+ 2)	
女	8,516人 (+ 7)	
世帯	6,170戸 (+ 11)	※()内は対前月比

嘱託職員(作業員)を募集します

町では、嘱託職員(作業員)を次のとおり募集します。

- ◆**資格** 町内在住で、年齢64歳までの身体健康な方 (要普通運転免許)
- ◆**事務の内容** ゆず畑の耕作放棄地管理・有害獣パトロール
- ◆**身分** 富士川町嘱託職員
- ◆**採用人員** 1名
- ◆**採用期間** 平成23年10月1日から平成24年3月31日
- ◆**選考方法** 面接
- ◆**申し込み受付期間** 平成23年8月29日(月)から平成23年9月8日(木)まで
- ◆**申し込み先** 履歴書を役場総務課へ提出してください。(選考日については、後日お知らせします)
- ◆**問い合わせ先** 農林振興課農林振興担当 ☎22-7214
 ※提出先と問い合わせ先が異なります。

第5回 山梨がんフォーラム 峡南地区

～がんとお口はどんな関係? 2011～

山梨がんフォーラムが富士川町で開催されます。皆さまお誘い合わせの上ご聴講ください。*入場は無料です。

- ◆**日時** 9月11日(日) 開場13:00 開演13:30～
- ◆**場所** 富士川町民会館 3階ホール
- ◆**基調講演** 『口から始めるがん治療』
 歯科医師 矢島孝浩氏
- ◆**パネルディスカッション**
 がん治療医 市立甲府病院放射線治療医 小宮山貴史氏
 歯科医師 矢島孝浩氏 体験報告者 患者
 コーディネーター 福井里美氏 (首都大学東京准教授)
- ◆**問い合わせ先** 福祉保健課健康増進担当 ☎22-7207

9月10日は「屋外広告の日」です。

屋外広告物(看板)は、お店や商品を宣伝するのにとても役立ちますが、設置すると街なみや自然の景観を損ねる原因になってしまいます。そこで、県では美しい県土づくりを進めるために「山梨県屋外広告物条例」により、屋外広告物を設置する場所により大きさや色の基準を定め、屋外広告物(看板)を設置するには、原則として知事または市町村長の許可を受けることとしています。

これから屋外広告物(看板)を設置する場合や、許可を受けずに設置している場合などがありましたら、県(市町村)窓口までお問い合わせください。

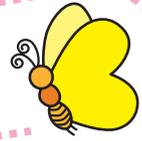
また、県では9月9日に屋外広告の日の記念行事として、市町村や民間事業者等の協力のもと「屋外広告の日一斉活動」を実施し、違反屋外広告物の簡易除却や屋外広告物制度のPR活動を行います。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

- ◆**問い合わせ先** 山梨県美しい県土づくり推進室 ☎055-223-1325
 建設課都市計画担当 ☎22-7203

富士川町赤十字奉仕団では、3月28日～5月31日までの間、東日本大震災の支援として役場などに募金箱を設置し、91,320円の善意が寄せられ、日本赤十字社へ送金しました。町民の皆さまのご協力ありがとうございました。



赤ちゃんステージ



小林 ^{しゅんた} 俊太くん

(1歳1カ月・青柳町)

父 俊幸さん・母 美和子さん



前橋 ^{かな} 佳奈ちゃん

(1歳1カ月・小林)

父 孝祐さん・母 美穂さん



遠藤

^{いつき} 樹くん

遠藤

^{たくみ} 匠くん

(1歳1カ月・本町1)

父 隆さん・母 ゆかりさん

1歳くらいのかわいい写真を募集しています。

ふじがわ新☆珍？百景



朝日を浴びて元気にラジオ体操をする光景

恒例のふれあいラジオ体操会。早朝から元気に体操していました。(8月7日・利根川公園スポーツ広場)